

1票、1票を
争う大激戦

県議選挙はラストスパートの様相

7候補全員勝利とオール沖縄の前進へ
総力を上げて自公・安倍官邸に勝ち抜こう

コロナ禍で
新基地か！

オール沖縄で新基地ストップ

日本共産党

新基地建設費2兆5500億円をコロナ対策へ

くらし・経済回復へ

県民一丸で
国を動かす

- 家賃・固定費助成、学生支援など継続した補償を
- 米軍基地のコロナ情報開示を
- 消費税はすぐ5%へ、そしてゼロへ

玉城デニー知事とともに推進

- 2次、3次の支援金、水道料金など公租公課の減免
- 感染防止と観光の両立へ英知をあつめる
- 医療支援しコロナ第2波への対策確立

<p>沖縄市区</p> <p>33歳</p> <p>県議選挙のあとつぎ オール沖縄の若い力</p> <p>しまぶく</p> <p>恵祐</p>	<p>島尻・ 南城市区</p> <p>誠実</p> <p>県民に寄り添う</p> <p>たまき</p> <p>武光</p>		
<p>糸満市区</p> <p>思いやり</p> <p>無料生活相談42年</p> <p>ノブコ</p> <p>玉城</p>	<p>那覇市・ 南部離島区</p> <p>実行</p> <p>予算案を交えまわす</p> <p>とぐち</p> <p>修</p>	<p>那覇市・ 南部離島区</p> <p>希望</p> <p>未来ひらくリーダー</p> <p>みずき</p> <p>比嘉</p>	<p>豊見城市区</p> <p>不屈</p> <p>淵長竜次郎の孫</p> <p>セナガ</p> <p>美佐雄</p>

ニシメ純恵候補は無投票当選しました。

コロナ禍で選挙活動が制約されたなか、30日から始まった期日前投票は、いずれの選挙区も投票率が前回比（2016年）を大きく上回り、約2倍のところも。自公、官邸をあげての組織動員に絶対負けられません。

- ①期日前投票は、コロナ感染防止対策もおこなっています。声を掛け合って投票にお出かけください。
- ②党の政策と候補者の魅力をしめした宣伝物——法定ビラ、候補者個人ビラ、政策ポスター、「後援会ニュース」を一人でも多くの人に、届けましょう。
- ③その内容を生かして、党候補の支持約束を3人、5人、10人と広げてください。コロナ禍のなかでこの取り組みが遅れています。訪問で、電話で、SNSで広げましょう。携帯登録の知人への呼びかけも有効です。各候補者のLINE公式の登録を広げてください。全県の知り合いに声をかけ、党候補と、党候補がない選挙区では「オール沖縄」の候補への投票をお願いしましょう。
- ④党候補への支持を広げてくれる担い手を広げてください。候補者リーフや紹介カードなどの資料の入った「お願い袋」もありますのでご活用ください。
- ⑤活動資金が必要です。募金にご協力ください。

「今度は共産党」広がる期待の声

- ▶「ハガキをもらった。地域は学会員の人が多いから名前には言えないが、みずきさんにぜひがんばってほしい」（久米島）
- ▶「新聞に折り込まれていたチラシと公約を読んだ。家族6人みんな応援する」（那覇市）
- ▶「安倍マスクが今頃届いた。許せない。公明党には絶対入れない」と、創価学会員が初めて共産党支持を表明。

沖縄県議選
5/30~6/7まで
毎日が投票日

サポーター“大募集”

<p>電話 かけ</p>	<p>街宣 応援</p>	<p>SNS 発信&拡散</p>	<p>ポスト ティング</p>
------------------	------------------	--------------------------	---------------------

各事務所に、直接来ていただきますようお願いいたします。日本共産党

